

Topics



9月25日、東日本大震災義援金寄付のため、剣淵中学校生徒会会長宍戸美咲さん外4名が生徒を代表して役場を訪れました。

今回の寄付金は、6月末から9月15日まで剣淵中学校で徴収したもので、集まった金額8,652円を日本赤十字社北海道支部へ寄付しました。



9月29日・30日、絵本の里グリーンパートナー事業実行委員会主催の農業体験モデル事業が行われました。

これは都会に住む女性が農業を体験する事業で、今回は4名の方が農村青年に農作業を教わりながら農業体験をしました。この事業は2回行われ、12月に第2回目が行われます。



10月7日、町制施行50年を記念して、桜岡公園内多目的広場周辺で記念植樹祭が行われました。

当日は50名が参加し、参加者は合計50本のサクラの苗を植えました。また、参加者全員に、森のかんさつ手帳やピンバッチ等が手渡されました。



10月10日、道の駅絵本の里けんぶち前で剣淵ライオンズクラブによる交通安全運動が行われました。

今回の交通安全運動では商工会女性部も参加し、南瓜やジャガイモ、玉ねぎを渡しながらか、「安全運転をお願いします」と運転者へ呼びかけました。



10月1日付けで、屯田町の中西健一さんが法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。人権擁護委員は、地域住民が人権に関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、地域住民の困り事や心配事の相談を受ける等の活動を行っています。

剣淵町人権擁護委員は、渡邊弘子さん（西町）、鴻野瑞節さん（仲町）、中西健一さん（屯田町）の3名です。



10月13日、町内施設見学会が行われました。

今回は、小学校にある太陽光パネルや改修されたトイレ、東中央団地、製粉機、3町広域生ゴミ処理施設、アルパカ牧場、道の駅絵本の里けんぶちを見学し、参加者は普段見ることのできない施設に感心していました。



10月17日、剣淵高校3年生の佐々木恵里さん、今野春香さんが農業クラブ全国大会へ参加する報告を町長室で行いました。
北北海道農業クラブ技術競技大会の農業鑑定競技で、佐々木さんは最優秀賞、今野さんは優秀賞を獲得し、長野県で行われる全国大会へ出場します。
2人は、良い報告ができるように頑張りたいと全国大会への抱負を語りました。



10月19日、岐阜県で開催された全国障害者スポーツ大会の卓球で準優勝をした北の杜舎 小野法子さんが町長室を訪れました。
「前の大会より良い試合ができた。これからも頑張りたい」と小野さんは笑顔で語り、銀メダルを獲得したことを町長へ報告しました。

フォトギャラリー

～剣淵保育所 生活発表会～

